



平成29年8月14日

各 位

会社名 株式会社 コメ兵
 代表者名 代表取締役社長 石原卓児
 (コード番号：2780 東証第二部・名証第二部)
 問合せ先 取締役経営企画部担当 鳥田 一利
 (TEL. 052-249-5366)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,400	80	80	50	4.56
今回修正予想(B)	19,900	240	240	130	11.87
増減額(B-A)	500	160	160	80	—
増減率(%)	2.6	200.0	200.0	160.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	18,969	△67	△88	△28	△2.56

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,800	1,230	1,230	750	68.45
今回修正予想(B)	43,300	1,330	1,330	800	73.02
増減額(B-A)	500	100	100	50	—
増減率(%)	1.2	8.1	8.1	6.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	40,134	832	815	355	32.47

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,300	20	130	80	7.30
今回修正予想(B)	17,800	150	270	190	17.34
増減額(B-A)	500	130	140	110	—
増減率(%)	2.9	650.0	107.7	137.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	16,888	△92	△109	△33	△3.02

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,400	840	950	580	52.94
今回修正予想(B)	37,900	900	1,000	620	56.59
増減額(B-A)	500	60	50	40	—
増減率(%)	1.3	7.1	5.3	6.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	34,891	502	490	147	13.45

業績予想の修正理由

当社グループにおきましては、収益力の回復・強化を目指し、平成29年2月の大阪梅田への大型店出店に引き続き、5月に名古屋駅前、新宿東口に大型店を出店いたしました。また、店舗のオープンやセールに伴うWEBやマスメディア等を活用した様々な販売・買取促進施策を実施するとともに、在庫コントロールの強化による売上高総利益率の改善に取り組みました。

売上高予想の増加要因といたしましては、大型店の出店効果もあり、個人買取や販売が順調に前期比較で伸びていることから、上期、通期とも前回発表予想に比べ5億円程度上振れする見込みであります。

利益面につきましては、C to C事業など新たな営業施策により、下半期の経費増加につながると見られるものの、売上高予想の増加が見込まれる点と、売上高総利益率の改善が進むと見込まれることから、前回発表予想に比べ増益の見通しとなりました。

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益、四半期（当期）純利益が前回発表数値を上回る見通しとなりましたので、業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上